

令和8年7月30日
国民健康保険運営協議会資料

令和7年度
長岡京市国民健康保険事業
事業報告

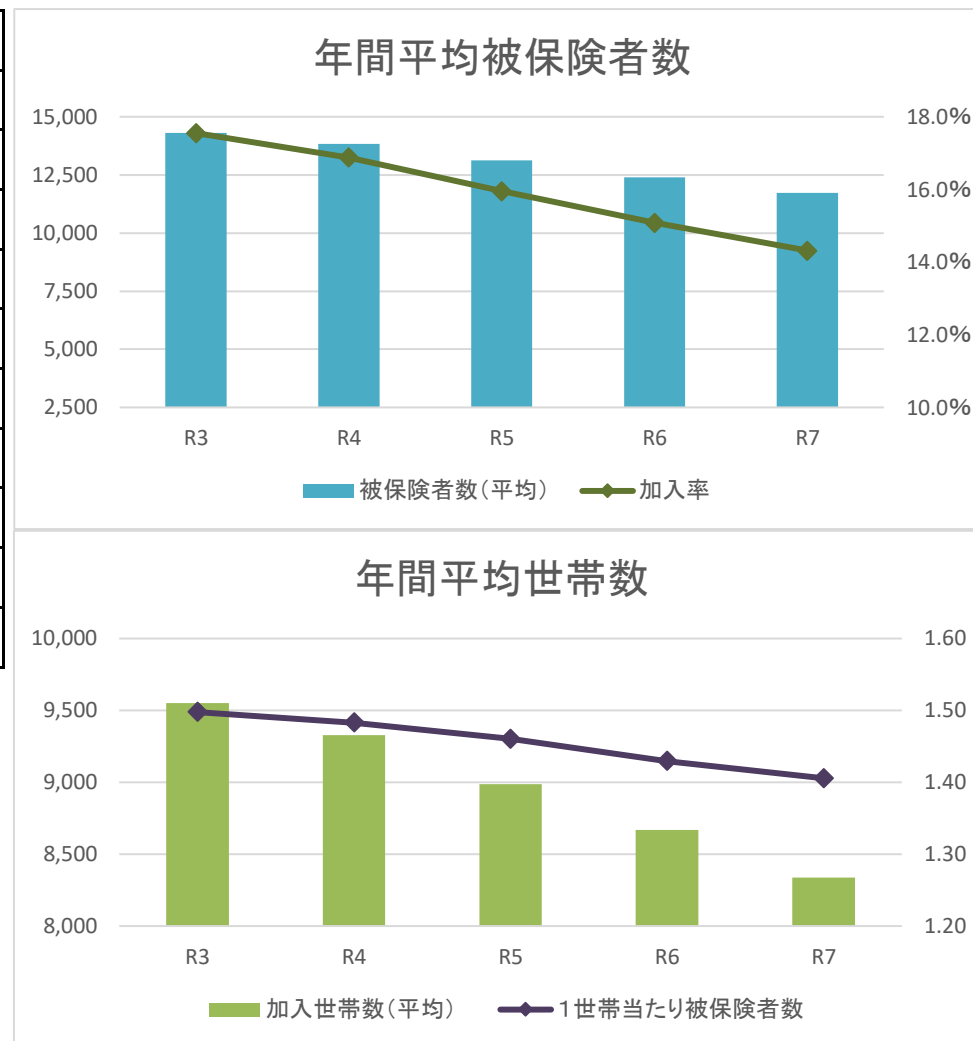
I. 国民健康保険の状況

1. 被保険者の加入状況

(単位:人)

年度	R3	R4	R5	R6	R7
人口(年度末現在)	81,507	81,948	82,258	82,123	81,856
前年度対比	0.5%	0.5%	0.4%	△ 0.2%	△ 0.3%
加入世帯数(平均)	9,551	9,328	8,988	8,668	8,338
前年度対比	△ 0.4%	△ 2.3%	△ 3.6%	△ 3.6%	△ 3.8%
被保険者数(平均)	14,304	13,833	13,125	12,391	11,720
前年度対比	△ 0.8%	△ 3.3%	△ 5.1%	△ 5.6%	△ 5.4%
うち前期高齢者数	7,116	6,676	6,120	5,559	5,138
前期高齢者の割合	49.7%	48.3%	46.6%	44.9%	43.8%
加入率	17.5%	16.9%	16.0%	15.1%	14.3%
1世帯当たり被保険者数	1.50	1.48	1.46	1.43	1.41

※前期高齢者は、65歳以上74歳以下の被保険者のこと。



2. 医療費の状況

(1) 医療費総額 (単位:円)

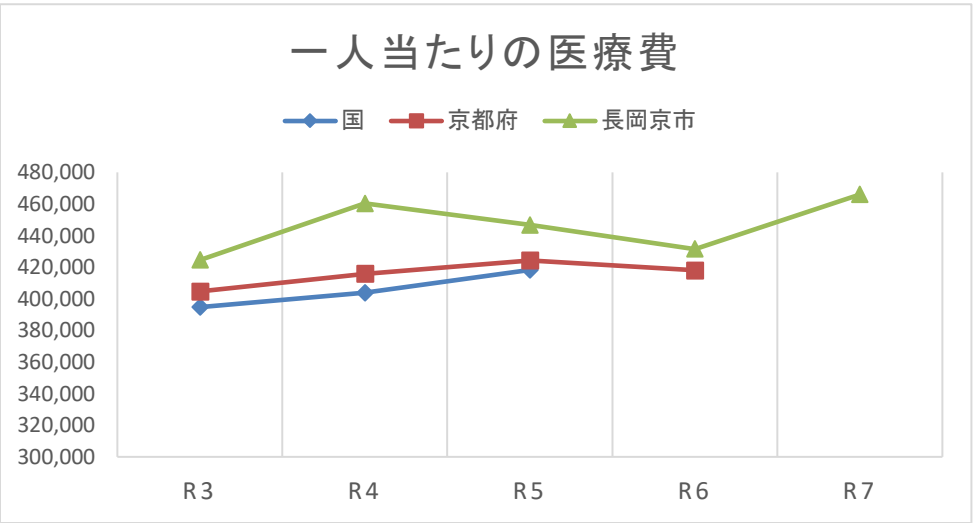
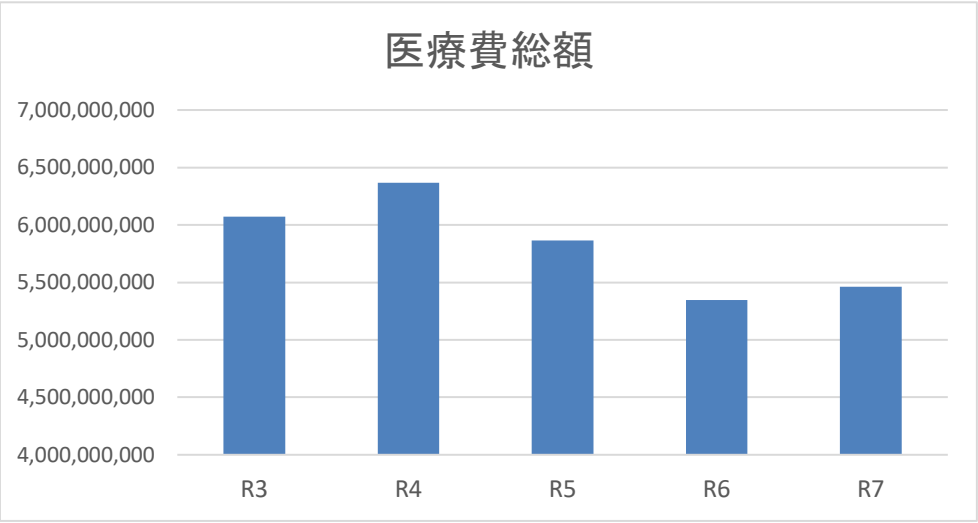
年度	R3	R4	R5	R6	R7
医療費 総額	6,072,131,561	6,368,596,272	5,863,386,170	5,346,764,977	5,461,198,586

※医療費の総額は、療養の給付、療養費等の合計。

(2) 一人当たりの医療費 (単位:円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7
国	394,729	403,817	418,253	－	－
京都府	404,693	415,797	424,255	418,030	－
長岡京市	424,506	460,392	446,734	431,504	465,973

※厚生労働省 国保事業年報-都道府県別統計表



(3) 医療給付の内訳

① 医療給付の内訳

(単位:円)

区分	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
療養の給付等	5,393,506,146	3,960,735,843	1,226,407,757	206,362,546
療養費等	67,692,440	50,188,246	16,968,162	536,032
合計	5,461,198,586	4,010,924,089	1,243,375,919	206,898,578

※医療給付は、療養の給付等(現物給付)と療養費等(現金給付)により構成される。

② 療養の給付等の内訳

(単位:件、円、%)

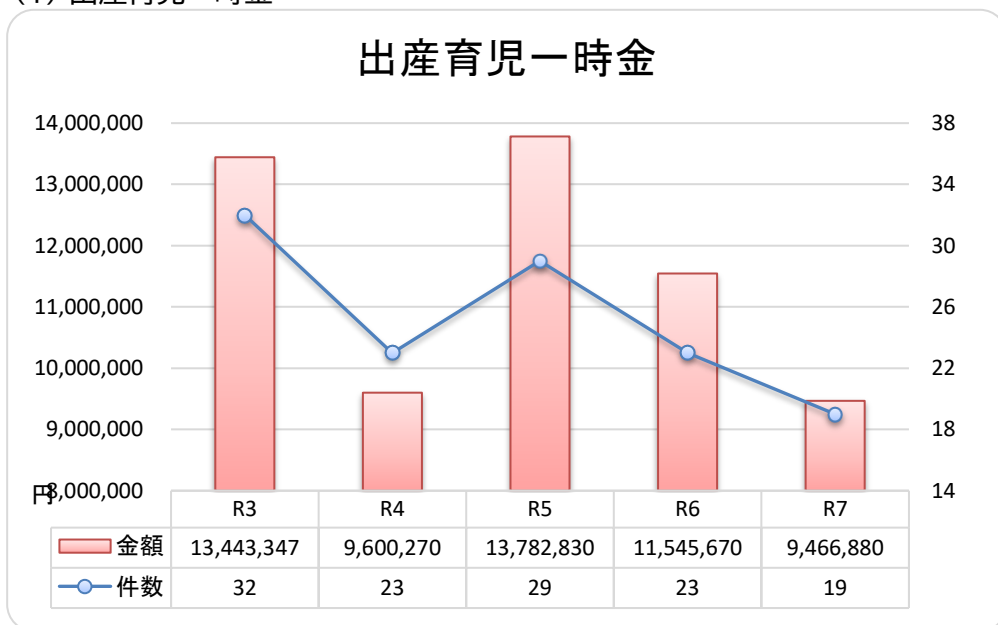
区分		件 数	費 用 額	構成割合	対前年度伸率
診療費	入院	2,999	2,041,155,858	37.8	6.4
	入院外	109,074	1,805,670,255	33.5	△ 2.9
	歯科	25,769	336,131,700	6.2	△ 4.0
調剤		69,085	991,118,250	18.4	4.8
食事療養・生活療養		(2,860)	86,127,153	1.6	4.0
訪問看護		1,430	133,302,930	2.5	18.0
合計		208,357	5,393,506,146	100.0	2.3

※食事療養・生活療養の件数()は、入院のうち入院時食事療養費又は入院時生活療養費の給付件数。

合計にこの件数は含まれないが、費用額には含まれる。

【参考】任意給付の状況

(1) 出産育児一時金



※1件当たり金額別の件数内訳

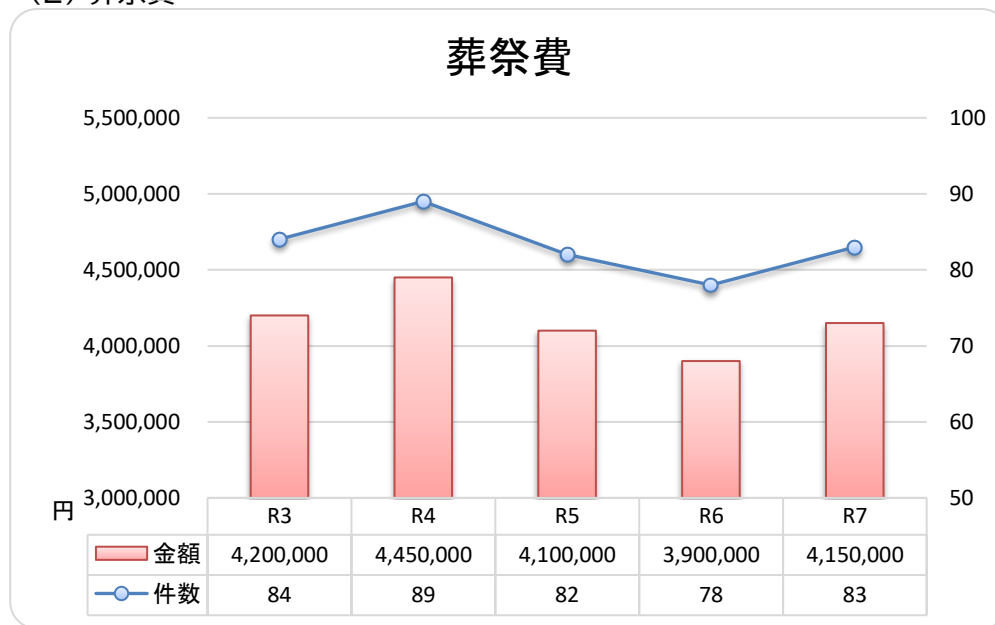
		R3	R4	R5	R6	R7
産科医療 補償制度	加入 医療機関	30	21	27	21	16
	非加入 医療機関	2	2	2	2	3

※ 産科医療補償制度

加入：R5.4.1から 500,000円/件
R5.3.31まで 420,000円/件

非加入：R5.4.1から 488,000円/件
R4.1.1からR5.3.31まで 408,000円/件
R3.12.31まで 404,000円/件

(2) 葬祭費



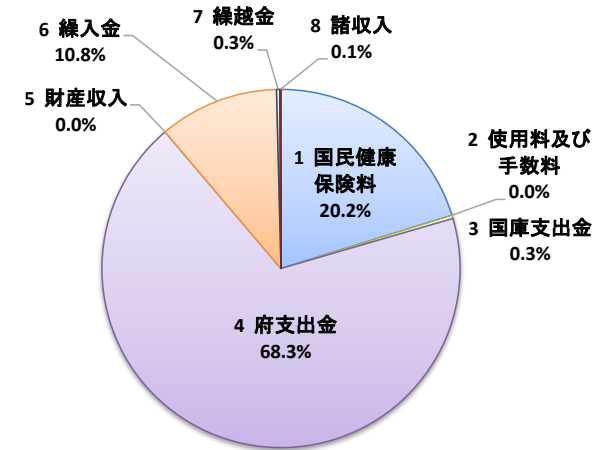
(1件当たり50,000円)

Ⅱ. 長岡京市国民健康保険事業特別会計 決算報告

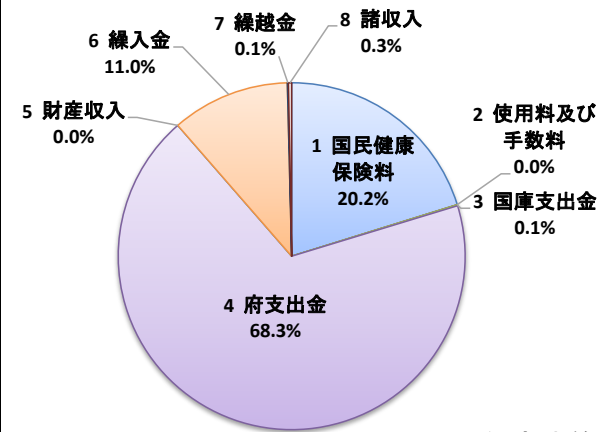
(歳入)

(単位：円、％)

	R7年度決算(a)		(参考) R6年度決算(b)		増減額 (a)-(b)	増減率 (a-b)÷b
1 国民健康保険料	1,404,498,277	20.2%	1,376,607,751	20.2%	27,890,526	2.0
1 一般分	1,404,464,238		1,376,519,411		27,944,827	2.0
①医療分	960,182,373		928,329,801		31,852,572	3.4
②後期高齢者医療支援分	325,842,464		326,801,787		▲ 959,323	▲ 0.3
③介護分	118,439,401		121,387,823		▲ 2,948,422	▲ 2.4
2 退職分	34,039		88,340		▲ 54,301	▲ 61.5
①医療分	20,918		53,490		▲ 32,572	▲ 60.9
②後期高齢者医療支援分	6,399		16,390		▲ 9,991	▲ 61.0
③介護分	6,722		18,460		▲ 11,738	▲ 63.6
2 使用料及び手数料	16,730	0.0%	71,094	0.0%	▲ 54,364	▲ 76.5
3 国庫支出金	18,773,000	0.3%	6,225,000	0.1%	12,548,000	201.6
4 府支出金	4,760,608,000	68.3%	4,658,533,000	68.3%	102,075,000	2.2
1 保険給付費等交付金	4,760,608,000		4,658,533,000		102,075,000	2.2
①普通交付金	4,630,745,000		4,534,437,000		96,308,000	2.1
②特別交付金	129,863,000		124,096,000		5,767,000	4.6
5 財産収入	906,435	0.0%	679,462	0.0%	226,973	33.4
6 繰入金	755,793,625	10.8%	747,672,490	11.0%	8,121,135	1.1
1 一般会計繰入金	595,793,625		587,672,490		8,121,135	1.4
①保険基盤安定制度分	414,595,149		406,421,565		8,173,584	2.0
②未就学児均等割保険料分	2,276,163		2,437,561		▲ 161,398	▲ 6.6
③職員給与費等分	137,819,000		140,215,000		▲ 2,396,000	▲ 1.7
④産前産後保険料分	918,390		1,116,570		▲ 198,180	▲ 17.7
⑤出産育児一時金分	6,325,333		7,650,666		▲ 1,325,333	▲ 17.3
⑥財政安定化支援事業分	16,760,000		16,836,000		▲ 76,000	▲ 0.5
⑦その他一般繰入分	17,099,590		12,995,128		4,104,462	31.6
2 基金繰入金	160,000,000		160,000,000		0	0.0
7 繰越金	19,838,669	0.3%	10,561,939	0.1%	9,276,730	87.8
8 諸収入	8,714,004	0.1%	18,867,674	0.3%	▲ 10,153,670	▲ 53.8
歳入合計	6,969,148,740	100.0%	6,819,218,410	100.0%	149,930,330	2.2



R7年度決算

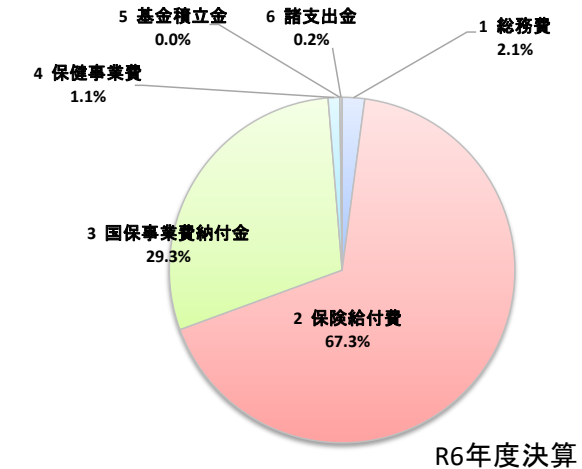
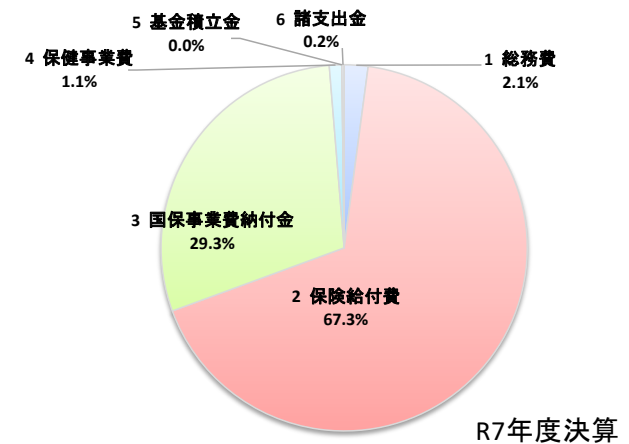


R6年度決算

(歳出)

(単位：円、%)

	R7年度決算 (a)		(参考) R6年度決算 (b)		増減額 (a)-(b)	増減率 (a-b)/b
1 総務費	147,105,381	2.1%	139,947,613	2.1%	7,157,768	5.1
1 総務管理費	134,587,742		127,851,274		6,736,468	5.3
2 徴収費	12,325,639		11,823,571		502,068	4.2
3 運営協議会費	192,000		272,768		▲ 80,768	▲ 29.6
2 保険給付費	4,672,785,206	67.3%	4,572,704,007	67.3%	100,081,199	2.2
1 絶対的必要給付	4,638,723,995		4,536,242,617		102,481,378	2.3
①療養給付費	3,967,064,280		3,891,151,137		75,913,143	2.0
②療養費	49,881,265		56,449,407		▲ 6,568,142	▲ 11.6
③高額療養費	621,778,450		588,642,073		33,136,377	5.6
④移送費	0		0		0	-
2 その他給付	21,488,497		23,281,487		▲ 1,792,990	▲ 7.7
①出産育児一時金	9,470,030		11,550,080		▲ 2,080,050	▲ 18.0
②葬祭費	4,150,000		3,900,000		250,000	6.4
③精神・結核医療付加金	7,868,467		7,831,407		37,060	0.5
④傷病手当金	0		0		0	-
3 審査支払手数料	12,572,714		13,179,903		▲ 607,189	▲ 4.6
3 国保事業費納付金	2,038,300,691	29.3%	1,993,930,242	29.3%	44,370,449	2.2
1 医療給付費分	1,452,050,155		1,370,155,125		81,895,030	6.0
2 後期高齢者支援金等分	428,468,795		460,939,964		▲ 32,471,169	▲ 7.0
3 介護納付金分	157,781,741		162,835,153		▲ 5,053,412	▲ 3.1
4 保健事業費	76,229,664	1.1%	77,881,029	1.1%	▲ 1,651,365	▲ 2.1
1 保健事業費	21,630,388		21,567,610		62,778	0.3
2 特定健康診査等事業費	54,599,276		56,313,419		▲ 1,714,143	▲ 3.0
5 基金積立金	906,435	0.0%	679,462	0.0%	226,973	33.4
6 諸支出金	12,804,087	0.2%	14,237,388	0.2%	▲ 1,433,301	▲ 10.1
7 予備費	0	0.0%	0	0.0%	0	-
歳出合計	6,948,131,464	100.0%	6,799,379,741	100.0%	148,751,723	2.2



国民健康保険財政調整基金積立金の推移

年度	基金残高
R3年度末	684,962,112
R4年度末	557,889,745
R5年度末	528,585,003
R6年度末	369,264,385
R7年度末	210,160,393

	R 7 年度	R 6 年度
収支差引額	21,017,276	19,838,669

Ⅲ. 事業報告(①保険料の賦課徴収)

1. 賦課状況(保険料率)

(単位: %、円)

国民健康保険料		賦 課 割 合			料 率			限度額
		所得割	均等割	平等割	所得割	均等割	平等割	
医療分	R5	50	35	15	7.30	28,600	19,900	650,000
	R6	50	35	15	7.70	31,200	20,800	650,000
	R7	50	35	15	8.10	35,100	22,600	660,000
後期高齢者 支援金分	R5	50	35	15	2.50	9,600	6,800	220,000
	R6	50	35	15	2.70	11,000	7,400	240,000
	R7	50	35	15	2.70	11,800	7,600	260,000
介護分	R5	50	35	15	2.60	11,600	5,700	170,000
	R6	50	35	15	2.80	12,200	6,000	170,000
	R7	50	35	15	2.80	12,100	5,800	170,000

※軽減判定所得

R5	7割軽減	43万円+(給与所得者等の数-1)×10万円
	5割軽減	43万円+(給与所得者等の数-1)×10万円+29万円×加入者数
	2割軽減	43万円+(給与所得者等の数-1)×10万円+53.5万円×加入者数
R6	7割軽減	(前年から変更なし)
	5割軽減	43万円+(給与所得者等の数-1)×10万円+29.5万円×加入者数
	2割軽減	43万円+(給与所得者等の数-1)×10万円+54.5万円×加入者数
R7	7割軽減	(前年から変更なし)
	5割軽減	43万円+(給与所得者等の数-1)×10万円+30.5万円×加入者数
	2割軽減	43万円+(給与所得者等の数-1)×10万円+56万円×加入者数

2. 収納率の状況

(1) 現年分

年度	R3	R4	R5	R6	R7
長岡京市	97.54	97.28	97.38	97.61	97.13
京都府 (15市計)	96.25	96.08	96.09	95.87	-
国平均	94.24	94.14	94.20	-	-

※医療分・後期高齢者支援金分・介護納付金分の合計(居所不明者分調定額を除く)

※府R6年度は速報値

※国平均は、5万人未満の市保険者の平均

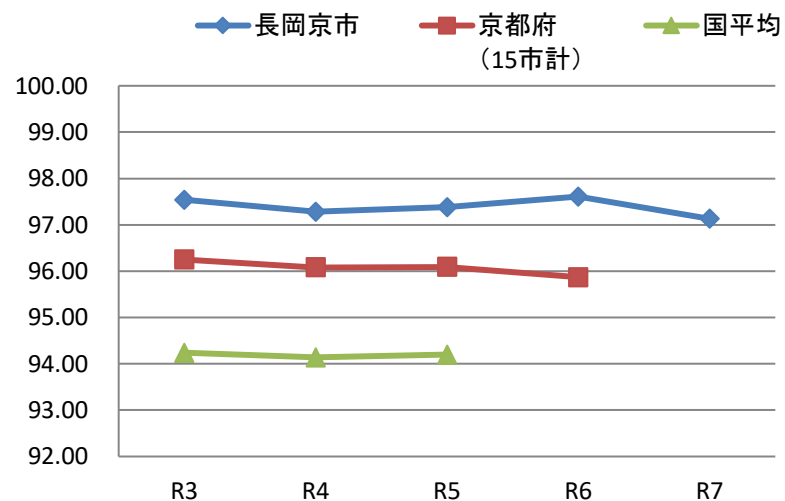
(2) 滞納繰越分

年度	R3	R4	R5	R6	R7
長岡京市	40.02	37.04	33.44	40.96	36.36
京都府 (15市計)	34.49	35.23	36.44	38.15	-

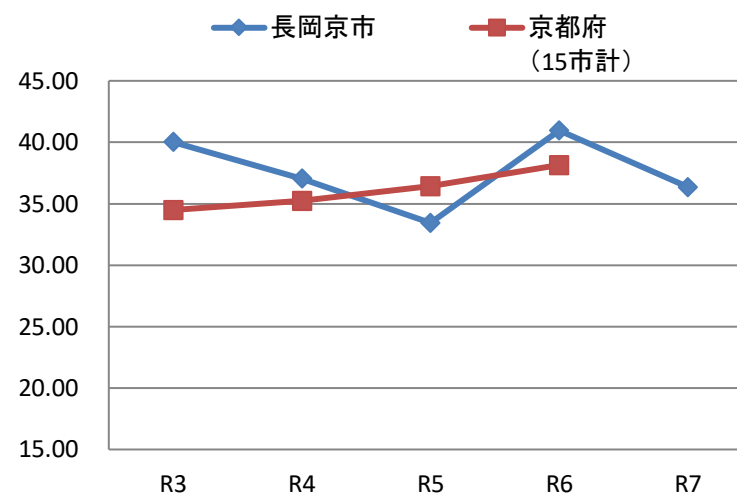
※医療分・後期高齢者支援金分・介護納付金分の合計(居所不明者分調定額を除く)

※府R6年度は速報値

現年分収納率



滞納繰越分収納率



Ⅲ. 事業報告(②給付適正化)

1. レセプト点検(効果額)

(単位:枚、円)

年度	過 誤 調 整 分					
	被保険者資格関係の点検		請求内容の点検		合 計	
	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額
R5	792	16,548,915	1,077	8,596,015	1,869	25,144,930
R6	760	16,736,197	1,164	10,634,342	1,924	27,370,539
R7	744	21,357,672	1,382	7,445,881	2,126	28,803,553

2. 第三者行為求償および不当利得返還請求

- ・第三者行為求償 …交通事故など第三者の加害行為によって発生した傷病に対して国保を適用して受診した場合に、保険者が加害者に対して医療費を請求するもの
- ・不当利得返還請求 …国保で本来受給資格のない者が保険給付を受けた場合や、誤って過大な給付が行われた場合に、保険者が当該受給者に対して返還を請求するもの

(単位:件、人、円)

実績	第三者行為求償		不当利得返還請求	
	件数	収入額	人数	収入額
R5	7	3,459,028	108	3,363,256
R6	9	13,069,288	32	2,235,755
R7	12	4,793,057	42	1,590,869

Ⅲ. 事業報告(③保健事業・医療費適正化)

1. 特定健康診査

<目的>

生活習慣病の発症前の段階であるメタボリックシンドロームの発生リスクが高い対象者を早期に発見する。

<実施概要>

- ・対象者 : 40歳～74歳まで(年度末年齢)
- ・実施時期 : 7月1日～12月31日
- ・実施形態 : 個別健診

<受診勧奨>

① 被保険者の特性を人工知能(AI)などを用いて分析・分類し、それぞれの集団に合った受診勧奨通知を送付(ナッジ理論を活用)

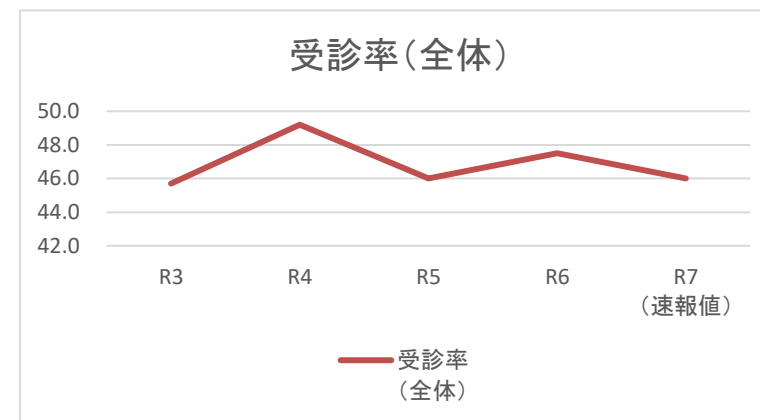
- ・対象者 : 過去3年のうちに1回も受診がない者や、未受診の年度があった者を中心に抽出
- ・実施時期 : 7月(6,067件)、10月(6,733件)

② 市内各所、各医療機関にて啓発用ポスターを掲示

(単位:人、%、円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7 (速報値)
受診者数	4,732	4,799	4,194	4,081	4,274
受診率 (全体)	45.7	49.2	46.0	47.5	46.0
受診率 (40-64歳)	30.0	34.4	32.1	34.7	—
委託料	56,453,820	59,831,429	53,079,052	52,903,117	50,630,380

※委託機関…乙訓医師会



2. 特定保健指導

<目的>

生活習慣の改善により生活習慣病の発症や重症化の抑止をはかる。

<実施概要>

- ・対象者 : 右図のとおり
- ・実施期間 : 利用券発送後おおむね3か月

<利用勧奨>

健康づくり推進課の専門職(保健師および管理栄養士)より電話で案内

- ・対象者 : 特定健診結果で「動機付け支援」または「積極的支援」が必要と判断された者
- ・実施時期 : 随時(平日の昼間のみ) ※利用券を送付した直後に架電

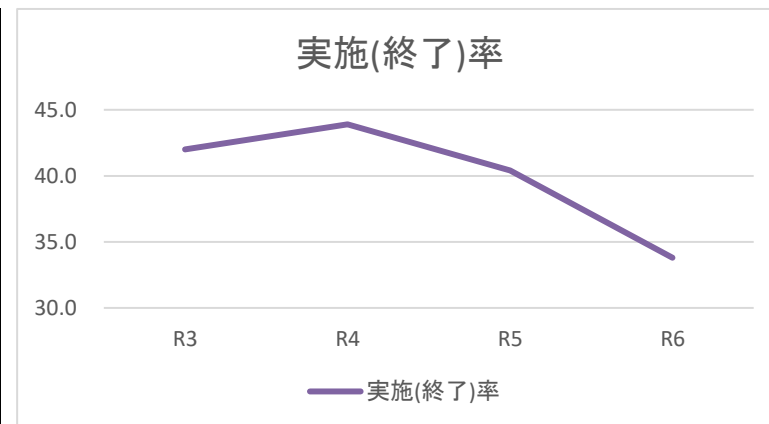
(特定保健指導の対象者)

腹囲	追加リスク ①血糖/②脂質/③血圧	喫煙歴	対象	
			40～64歳	65～74歳
男性85cm以上 女性90cm以上	2つ以上該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当			
上記以外で BMI25以上	3つ該当	あり なし	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当			
	1つ該当			

(単位:人、%、円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7 (速報値)
利用者数	204	230	162	130	130
利用率 (積極的支援)	28.8	32.0	22.0	16.7	22.2
利用率 (動機付け支援)	52.0	52.5	48.5	40.1	44.4
実施(終了)率	42.0	43.9	40.4	33.8	—
対象者減少率	22.6	21.2	25.4	24.3	—
委託料	556,181	471,592	679,341	444,093	537,620

※委託機関…京都済生会病院、千春会病院、長岡京病院



3. 人間ドック・脳ドック受診助成

<実施概要>

- ・対象者 : 特定健診対象者と同じ
- ・助成内容 : 費用額の7割(ただし21,000円を上限とする)

(1) 人間ドック

(単位:人、円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7
利用者数	649	726	687	681	659
助成額	13,627,530	15,241,170	14,418,040	14,284,340	13,823,600

(2) 脳ドック

(単位:人、円)

年度	R3	R4	R5	R6	R7
利用者数	142	161	155	128	105
助成額	2,891,000	3,308,480	3,160,640	2,633,820	2,661,169

医療機関名 (R7年度)	人間ドック	脳ドック
京都済生会病院	○	○
京都桂病院	○	○
蘇生会総合病院	○	○
新河端病院	○	○
三菱京都病院	○	
千春会病院	○	
御池クリニック	○	○
御池クリニックレディースプラザ	○	
四条烏丸クリニック	○	
京都工場保健会	○	○
京都市立病院	○	○
京都第一赤十字病院	○	○
シミズ四条大宮クリニック	○	○
しくま脳神経外科クリニック		○
みなみ脳神経クリニック		○

4. 糖尿病重症化予防

<概要>

- ・血糖値が高く、生活習慣の改善により重症化の予防が期待される者（人工透析導入前段階の者）に対して、医療機関への受診勧奨を行うとともに、医療機関等と連携して、市が保健指導を実施する。

<対象者>

- ・未治療者 …特定健診の結果、血糖が受診勧奨判定値以上の者
→ HbA1c6.5%以上、または空腹時血糖126mg/dL以上（当該年度特定健診結果）
- ・治療中断者 …過去6か月以上に糖尿病の治療を中断している者
- ・ハイリスク者 …特定健診の結果、血糖が受診勧奨判定値以上で、通院中であるが、糖尿病性腎症発症または重症化のリスクが高い者
→ HbA1c6.5%以上、または空腹時血糖126mg/dL以上、かつ、eGFR60ml/分/1.73m²未満

(単位:人)				
R7年度(※1)	対象者数	アプローチ数	リーチ数	受診者数(※2)
未治療者	57	通知 57	19	33
		うち電話(※3) 44		
治療中断者	8	通知 8	6	4
		うち電話 7		
ハイリスク者	22	通知 22	9	5
		うち電話 13		

(※1)令和8年3月末までに確認できた人数

(※2)ハイリスク者については医療機関と連携できた人数

(※3)HbA1c7.0%以上の人、もしくはHbA1c7.0%未満であるがリスクの高い人に架電

5. 医療機関受診勧奨

<概要>

- ・特定健診の結果、医療機関受診勧奨判定値以上の者について、医療機関受診につなげるために勧奨通知を送付する。
- ・実施時期：令和7年8月(評価を翌3月に実施)

<対象者>

- ・高血圧者 …収縮期血圧140mmHg以上、または拡張期血圧90mmHg以上
- ・高血糖者 …HbA1c6.5%以上、または空腹時血糖126mg/dL以上
- ・高脂質者 …中性脂肪300mg/dL以上、またはLDLコレステロール140mg/dL以上
- ・腎機能低下者 …eGFR45ml/分/1.73m²未満、または尿蛋白1+以上

(単位:人)		
R7年度	勧奨者数	受診者数(※)
高血圧者	297	38
高血糖者	17	9
高脂質者	294	49
腎機能低下者	65	23
合計	673	119

※ 受診者数は、翌3月までにレセプトが確認できた人数

6. 適正服薬促進(重複服薬解消)

<概要>

- ・重複服薬者に対して服薬情報の通知等を送付し、適正服薬を促進する。
- ・通知対象者が薬局に通知を持参した場合、薬局等医療機関から相談対応結果を市に報告するようお願いする。
→薬局等から報告があった場合、受診・調剤状況について確認等を行う。
- ・対象者：同一月に2以上の医療機関から、同一薬効の医薬品を2か月継続、7日以上重複して処方されている人(4月および5月)
※ただし、以下を除外する
－精神疾患治療中の場合
－がん治療中の場合
－その他服薬状況に問題がないと考えられる場合
- ・実施時期：10月

	抽出対象者	通知対象者	薬局等の報告件数
R5年度	17	4	1
R6年度	21	8	0
R7年度	18	7	1

7. ジェネリック医薬品(後発医薬品)の使用促進

<概要>

- ・ジェネリック医薬品に切り替えた場合に削減効果額が一定金額以上の処方のある人に、ジェネリック医薬品の使用を促す通知を送付する。
- ・対象者：ジェネリック医薬品に切り替えた場合に削減効果額が一定額以上の人
R5：10円以上
R6：150円以上
R7：50円以上
- ・実施月：R5、6＝6月、7月
R7＝8月、9月

	実施結果			シェア(7月時点)(※2)	
	通知件数	切替率	効果額(※1)	数量シェア	金額シェア
R5年度	1,081	24.4	300,047	77.9	48.6
R6年度	401	22.9	97,117	80.1	53.1
R7年度	301	25.6	94,519	86.6	64.7
(※1)効果額は、最終実施月の翌月診療月の1か月分の合計			国平均(R7年度)	91.3	67.3
(※2)国・府の金額シェアはR7.3月分			府平均(R7年度)	90.2	65.3

8. ポピュレーションアプローチ

<概要>

- ・住民の健康づくりの取組み・成果に応じてインセンティブを提供する等して、自主的な取組みを推進する。

↓

- ・国保に限らず、市の施策である健康マイレージ事業(無料歩数計アプリを利用した健康づくり事業)として実施。

※インセンティブとしては、協賛店からのプレゼントやデジタルギフトを送付

(単位:人、%)

	参加者数	アンケート(2月実施)				
		アンケート回答者数	1日平均7,000歩以上		運動するようになった	
R6年度	532	274	144	52.6	147	53.6
R7年度	549	183	102	55.7	107	58.5

9. 医療費通知

<概要>

- ・健康状態の管理等に役立てるものとして、治療を受けられた医療費等の情報をお知らせする。(確定申告等にも利用可能)
- ・実施時期 : 1月(1~11月受診分)、2月(12月受診分)

(単位:世帯)

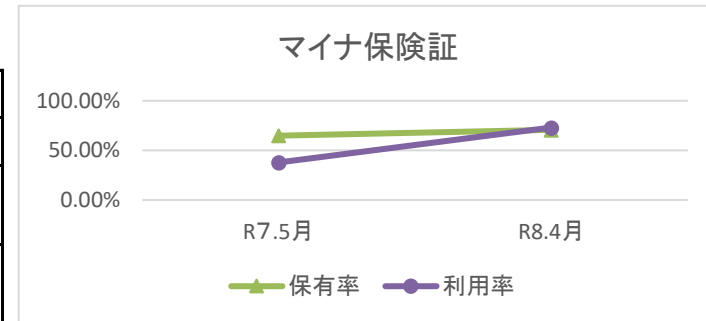
	延べ 通知世帯数
R6年度	13,478
R7年度	12,962

IV. 事業報告(国保制度の周知および利便性向上に関する事項)

1. マイナンバーカードの保険証利用

(単位:件数)

対象月	被保険者数	マイナ保険証		
		登録件数	保有率	利用率
R7.5月	11,900	7,712	64.81%	37.81%
R8.4月	11,583	8,188	70.69%	73.01%



2. 行かなくてよい市役所の推進(オンライン申請等)

- ・オンライン申請の拡大 …R6年11月からオンライン申請の種類を大幅に拡大。
現在13種類の申請がオンラインで申請可能

主な申請のオンライン率

年度	マイナポータル		LINE				申請全体の オンライン率
	加入(※1)	脱退	ドック(※2)	受診券再発行	失業軽減	身障減免	
R7	2.3%	17.3%	45.3%	41.5%	17.8%	26.9%	16.5%

※1:加入のオンライン申請はR7年11月開始

※2:ドックのオンライン申請には、人間ドック、脳ドックのLINE、ホームページ申請を含む

- ・受電自動応答 (R7年6月導入) …市民からの電話での問い合わせに自動音声で対応し、音声案内に従って番号を押すと、携帯電話から発信された場合は、内容に応じた市HPや電子申請のURLをSMSで送信可能
- ・ページ口座振替登録 (R8年3月導入) …保険料の口座振替申請を国保の窓口でキャッシュカード読込のみで可能に
納付書よりも保険料の納付を確実にする口座振替を広める狙いで導入